夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

12月のコヨミ

1日	銃猟解禁
7日	大雪
8日	針供養
17日	歳の市
22日	冬至
23日	皇太子誕生日
25日	クリスマス
31日	大払い 年越し

（ブラジル提供）

大竹知事の再選期す

公認 県議に鈴木喜政氏

自由黨支部満場一致で推選

自由党石城支部大会は二十九日午後一時半から会場を変更して平市農業会館で開き、知事選挙には大竹知事の再選を期する事に決定、県会補欠選挙には内郷町歯科医鈴木喜政氏を満場一致で公認候補者と決定、極力鈴木氏の当選を期することになり午後四時十分散会した

この日出席者は関内代議士、木村参院議員、遊沼県会議長、小野、植田、赤津、大平、星の各県議をはじめ党員二百余名、小野幹事長から今次の選挙について開催の挨拶あり、木村支部長座長に推されて座長席につき大竹知事の立候補に至るまでの経過を報告し、石城自由党はあげて大竹氏の当選を期することを万雷の拍手を以つて決定、次で県議補欠選挙には公認候補一名に決し、公認申請者は熊文治、木田株之助、鈴木喜政の三氏である旨報告、この三派から各二名ずつの推選理由演説があつたのち、選挙委員に木村支部長、小野、大平、赤津、星、植田の五県議、三方部から各三名（北部鈴木止一、草野米弥、阿部榮順、中部松田一男、根本貞治、江尻三陸郎、南部箱崎義一、北郷徳助、森合芳男の九氏）をあげ別室で二時間余に亘り揉んだ結果、実行力を買われた鈴木喜政氏が満場一致で公認候補と決定、この旨木村支部長から報告あり万歳を三唱して散会した、かくて社会党候補者と雌雄を決することになつた

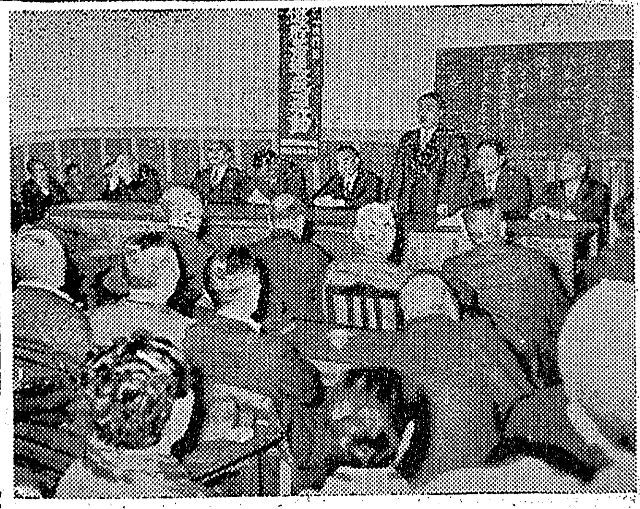
鈴木喜政氏略歴

故鈴木辰三郎氏四男、内郷町内町四十七歳、磐中卒、日本歯科医専卒、元県歯科医師会理事長、元内郷町公安委員長、元町議、現内郷商工会長、三和農生、東邦物産各取締役、内郷スポーツ連盟会長

死力を盡し當選を期す

鈴木氏は語る

鈴木喜政氏談＝理解ある党支部の満場一致公認候補者として推選されたことは感激に堪えないこれにむくいる為死力を尽して当選を期する積りである



（写真は鈴木氏とその日の支部役員会）

ソ連引揚げ第一陣

宍戸さん方で大喜び

ソ連地区からの引揚げ再開第一陣の興安丸に乗船している引揚者のうちで平市旧城跡九鉄道官舎内宍戸濟一郎さんの長男啓さん（三）が帰国すると電報が舞鶴援護局から家族宛に入り、この朗報に留守家族七人は十年振りだと大喜びだ

宍戸啓（ひらく）さんは法政大学工業建築科を卒業、東京の京浜電鉄に入社したがまもなく昭和十八年十一月一日当時二十二歳で山形連隊に現役兵として入隊、十日後満洲国河省に転任し終戦当時は旅順にいた、そのままソ連に抑留されていたが去る七月二十日までハバロスクから十四回の便りが文通され「たゞ元気で生きのびている一日も早く国へ帰りたい、兄弟は大きくなつたことだろう」と祖国を思う便りだけを寄せていた、啓さんの母ミエさんは喜びを次のように語つていた

啓はまだ子供のような時に入隊してしまつたが、十年間も合わないから余程成人した姿をみせてくれるでしよう、一番悪いクジを拾つたものです、なによりも生きて帰つてくるのは嬉しいです（父と次男の和雄が二日に舞鶴まで迎いに行くことにしています、啓は入隊前の京浜電鉄にまだ籍がおいてあるので帰国後もここに就職できるので安心しております（写真は円内は帰国する宍戸啓さんと帰国を待つ母ミエさん）

年末資金を要求

平自由労組員ら代表

平自由労組（二百三十名）平厚生労組（百二十名）平暁会（七十名）の三自由労組では年末資金の要求額を統一し三十日午前十一時から市長室に諸橋市長、伊藤助役、渡部土木課長らと代表数名が次の要求を行つた

▼越年資金一人四百円▼有給休暇（年末年始）五日間▼完全就労十二月―三月▼現行賃金二百三十円を四百円に値上げしてほしい

これに対し市当局では関係方面と協議の上追つて返答することを約した

生活に直結したもの多い

湯本の讀書感想發表會賑う

湯本町公民館図書部主催の第三回読書感想発表会は二十九日午後二時から学生の部、同六時から一般の部の二回にわたり行われ、発表者は一部十三名、二部十名で第二回目より四名増加し聴集も約五十名を数え生活に直結した作品が多くなつたことは一つの発展であるという講評があり盛会裡に終つた 発表者次の通り

▼一部 奥の細道について（二小遠藤由喜子）おじいさんの思い出（一小鈴木弘子）ベートーベンについて（二小高橋美佐子）夕月（一小佐藤トヨ子）マドレーヌ市長を読んで（二小川越光博）美しい信約（一小三河聡子）やさしいかいほう（一小宮田勝代）フランダースの犬を読んで（一小溝口晃二）心の王冠（二小宗形三代子）月光異聞を読む（一小佐藤延道）花よ心にさけ（二小斉藤栄）鉢の木（一中溝口晃一）読書感想（二中橋本秀実）

▼二部 読書について（米倉芳江）読書雑感（大平博）黒の流行について（米倉紀男）チエホフの「可愛い女」を読んで（丸山久寿）詩の朗読黒い風容（島崎忠好）唱曲（山影道夫）私達の読書会（佐藤好雄）読書雑感（鈴木康）聖書の誤植（山影道夫）エデンの花園とバベルの塔（津村ひろし）

教委に要求

市教員組合

平市教職員組合では去る二十五日、市教育委員会に次の要求を行つた

▽市内小中学校並びに県立学校的務の職員全員（二百七十名）に教育研修費として一人当り二千四百

サンマ依然大漁

小名浜魚市場は二十九日夕刻から夜にかけサバ混りの大羽イワシ二万貫を水揚し、続いて三十日正午までにおよそ十万貫のサンマがどんどん水揚げされ同市場はこれを捌く漁夫やトラック、オート三輪車などでごつた返している、イワシは約二割のサバ混りのもので浜相場は二百五十円から百七十円、主にトラックで京浜地区へ輸送したため三十日のサンマを運ぶ車が市場に少なく仲買人はトラックの競奪で大童だつた、サンマの浜相場は五十六円から四十円で地元のミリン干加工屋に引取られているなお四倉港でも二十九日大羽イワシ五千貫の水揚げがあつた

内郷糞尿処理委

内郷町では汲取人がないため町内各戸の便所がはんらん、排水溝や河川に投げるものがふえ環境衛生が悪くなつてきたので二十八日糞尿処理専門委員会を設け対策を協議することになつた、委員十一名次の通り

菅本三義　庄司三郎　神好一郎　久野栄次郎　吉田三郎　志賀忠司　山田重雄　三本松肖三　中西道之助　草野啓助　古川芳次

下水工事の施工など

北目町の代表が陳情

平市北目町（第二十七区）の区長松崎兵吾さんら代表は三十日、金古議長に次の陳情を行つた

北目町は最近、県営、市営並びに一般の住宅が増加して住宅街に変つてきたが▼下水道側溝が手掘程度で不完全なためその建設を早急にしてもらいたい▼市営ゴミ処理場は衛生上不完備で住宅街のひんしゆくをかつているので他に移転してもらいたい▼東北化成工場（磐城畜産興業KK平化製所）は屠殺犬の赤い血が下水を流れ、撲殺時の叫声は子供の教育上よろしくないのでこの移転も急いでもらいたい

國際學童展に見事入選

日本赤十字社、朝日新聞共催第五回国際学生水絵展に全国学童から応募作品五万二千二百七点の中より浜通りから唯一人湯本町辰の口二五湯本二小二年生遠田章子（九つ）ちやんが入選した、指導にあたつた湯本町三函若松光一郎画伯は自分が入選したように喜びながら次のように語つた

私のアトリエで画いた三点のうち「スリ山の見える風景」が入選した様に思います、入選作は来年一月五日から二週間東京渋谷東横デパートで展覧会が開かれたのち、分散して世界各国に巡覧されるようです

卓球の成績

きのう大會

磐城スポーツ連盟卓球部、磐城地区中体連主催の第四回YSP杯争奪卓球大会は二十九日磐高体育館に中学校男女、高校男女、一般男子の五種目にわたり行われ次の成績をおさめた

◇中学校男子の部 決勝
小名一中A3―1好間中A
◇同女子の部 決勝
小名二中A3―2好間中
◇高校男子の部 決勝
磐商A3―2平商A
◇同女子の部 決勝
平商A3―1磐女A
◇一般男子の部 決勝
常磐（B）3―1日本水素

求人案内

平職安所

二十八日現在

【男子】▼レントゲン助手一、小名浜、十八―二十二歳、通月五千円▼経理事務員一、平市、二十三―二十六歳、通月四千―五千円▼理髪師一、小名浜、不問、住月二千―三千円、有免許者▼農夫多数、郡内、不問、住月千五百―二千円▼製罐工一、市内、二十七歳以下、通日二百五十―三百円塗装工見習一、市内、十五―十八歳、住月二千五百円▼大工見習一湯本町、十八―二十歳、住月千円▼家具工見習一市内十八―二十歳住月五百―千円▼店員多数、郡内十六―二十五歳、通月三千円▼水産加工夫多数、江名、小名浜町、十八―四十歳、住月二千五百―三千五百円▼醸造工多数、郡内、十八―四十歳住月三千―四千円▼採炭夫多数、郡内、十八―五十歳通日四百円、▼土工多数、郡内および岐阜、愛知県、二十一―四十五歳通日三百円

【女子】▼事務員一、市内、十八―二十二歳、通月三千―四千円▼看護婦二、小名浜、好間村、十八―二十五歳、通月三千―五千円、有免許者▼店員多数、郡内、十八歳―二十五、通月二円千

天気予報

卅日

【今晩】東よりの風晴れから次第に雲が多くなる

【明日】南よりの風薄曇りから次第に雲が濃くなる、海上今晩はおだやか明日次第に風波がでる

平市主催
けいりん
発走 10時
12月5 6 7 12 13 14
場外 福島市 郡山市 若松市 平市

藤越の服地！
夢の賣場へ！
本年もいよいよ十二月に突入致しました。藤越の服地売場では一九五三年最後の夢をのせて化織服地、毛織服地を明るい売場に陳列致しました。夢の様な楽しい藤越に是非一度お出で下さい
●化織メルトン碼一〇〇円より
●純毛スーツ地　八五〇円〃
●〃オーバー地　九〇〇円〃
藤越
小名浜
平市

ちりなべ
よせなべ
すき焼
相始申候
関西割烹
かばやき
にたり
揺明小路店電一〇二二
紅小路店電一四五六

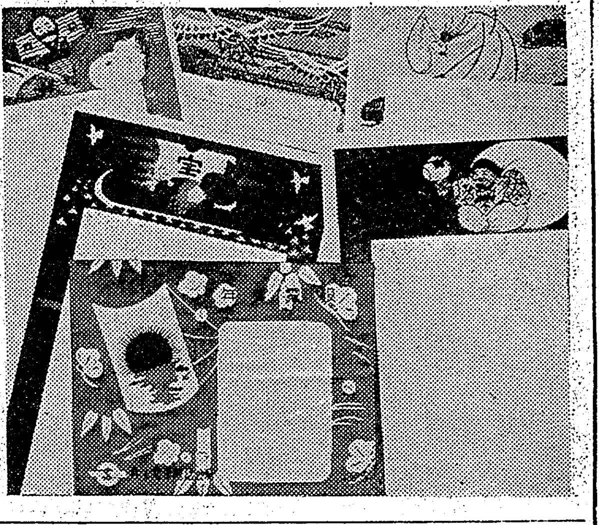
○喜多流 謡曲 仕舞 お稽古
○幸流 小鼓 稽古
毎週月 水 金
平市田町大九電一二七
白土稽古舞台

一町目電三四四六 二町目電六八一 中央通電三五一

女店員
数名急募
ブラジル

年賀電報の申込好調

平局差出し四千通を豫想



平電報局では新春を飾る年賀電報を今年もまた募集している、募集目標は昨年の三千五百通を上廻る四千通で局舎の屋上から巾一米長さ六米の大垂幕をぶら下げて宣傳するほか、局員が総動員で一人およそ六十通の割当完遂に戸別訪問を実施中で、すでに磐城土建の二百通、ウロコヨ商店の百五十通、渡辺工業および釜屋商店の百通などの大口予約が殺到し、八百通を上廻る好調なすべり出しを見せている年賀電報は十二月十日から大晦日まで受付のものは市外、市内とも一通二十円の大サービスで元旦早朝〃お多福とタコ〃〃宝船〃〃初日の出〃〃鳳凰〃〃大黒様〃の五種類のめでたい送達紙にタイプされ松竹梅をあしらつた美麗な封筒に入れて配達される、また元日以降受付のものは市外は六十円に値上げされるので、年賀電報の申込は年内のサービス期間中に予約するよう呼びかけている、主なる電文は「明ケマシテオメデトウゴザイマス」「新年オメデトウゴザイマス、当方皆無事御安心下サイ」「新年オメデトウゴザイマス相変ラズ御引立ヲオ願イイタシマス」「新年オメデトウゴザイマス日ゴロノ御愛顧ヲ厚ク御礼申シアゲマス」「明ケマシテオメデトウゴザイマス、今年コソ最良ノ年デアリマスヨウニ」「謹ンデ新年ノ御挨拶ヲ申シアゲ、益々御繁栄ヲ祈リマス」「謹ンデ新年ヲオ祝イ申シアゲマス、早々年賀ヲイタダキ有難ウ存ジマス」「平和ノ新年ニアタリ、皆様の御健康ヲオ祝イジマス」「新年ヲオ祝イ申シアゲ平素ノ御無沙汰ヲオ詫ビイタシマス」「明ケ行ク年ノ初ニ当リ、皆様ノ御幸福ヲ祈リマス」「ハッピー・ニューイヤー」

（写真は美麗な送達紙と封筒）

船員保険料の滞納

督促令状に非難の聲

平市社会保険小名浜出張所では小名浜、江名、四倉の各漁港の船主のうち船員保険の適用になつている三十トン以上の漁船で船員保険料の滞納者へ一斉にガリ版刷りの督促状を発行したが、特に各船主の実状を調べずに配布したため「お役所仕事とはいいながらけしからぬ」と一部不評をかつている、この督促状によると「すでに秋漁期間も半ばを過ぎかなりの漁獲実績を挙げているので他の支払を理由に未納になつていては困る、二十七日から二十九日まで滞納額を各漁協組に納入しないときは強行な徴収権を発動する」というもの従来この保険料は漁夫の負担で徴収しているものだがサンマ船以外のイワシアグリ船などはまだ漁獲が少ないため漁夫は収入が少なくこの保険料を支払う能力もないので船主がこれを負担している例が多くしかも水揚の金の中から例えば二、三分の割合で天引しこれを同出張所へ納めている実状であるが、これを忠実に履行している船主へも前記のガリ版刷の督促状を発行したため漁業家側も気を悪くし、お役所とはいえ漁業の実状を無視したものだといき巻いている

小名浜漁協組談＝漁業家は魚が獲れなければ支払う意志があつても実行できないような仕組みになつている、このことは出張所としても知つているはずだ、誠意をもつて漁獲高から天引き納入しているものにあんなものをガリ版で刷つて配られても船主は不審に思うだろう

金坂橋改修

近く着工

常磐炭鉱では近く工費七十五万円で金坂橋改修工事を着工する、長さ十六米、幅員四米コンクリート橋で腐朽して危険なため部落民から架橋工事を要望されていたもの

花トバク 湯本町三函九八露天商井比武雄（三五）同字無職某（一九）の両名は二十八日午後十時ごろ井比方で三百間と称する十円がけの花札賭博を行つているところを湯本地区署員にみつかり現行犯で捕まつた

思うまゝ

湯本公民館の表彰

志賀積善

湯本町公民館は十一月三日文化の日に文部大臣から優良公民館として表彰された、全国十二館の中に選ばれたのであるからまことに光栄である、公民館前に記念アーチを建設するという声もあつたようだ、表彰された理由は設備品が完備し、青年学級、図書室、環境衛生活動などが拡充し町内の要望をいかんなくみたしているからだという

しかしいちいち御尤もなようだが町民のほとんどがこの表彰理由を不思議に思い、公民館に関係している執行部員たちもくすぐつたいことだと笑つているのはへんなことである、何故であるか聞いてみたところたしかに公民館の建物だけは立派で全国的にも誇れるが、ただそれだけで入りにくくて親しめない、娯楽施設は全くない、たつた一つしかないピンポン台すら事務に支障があるといつて使わせない、部員が知らぬうちに解職される、青年学級は天下り式の御膳だてが功を奏し失敗した、ただ図書部だけは論外だがその他の表彰理由は全く何のためであるかが疑われるというのが衆目のみるところであるらしかつた図書部活動などは最も活潑らしいのだが表彰の大きな理由として取上げられている「公民館を語る会」や「部報発刊」などは実は公民館が最も煙つたがつているものだというのだからいよいよへんで、心ある識者たちは所謂表彰だとさえ語つている、現在町民の間から図書室を独立させ館内に談話室、娯楽室を設け一般に解放せよ、婦人学級の活動を促進するため炊事室を増設せよ、青年学級の運営に受講生の自立性を持たせよ、五部の活動に公平であれなど幾多の世論が喚起されているが、何時になつたら実現するのか前途なお遠しの感が深い

文部大臣賞を受けた今後の公民館の在り方は表彰理由の全部を占めている「町民の要望を充している」ことにかかつているのであるからこれに恥じぬ運営活動をするばかりでなく前館長松本久吉氏が語つたように「あくまで形にとらわれず実質的な効果を」個人利害情実関係にからまれずにあげることではないかと思うこの度新館長を迎えた公民館なのであるから明朗公民館建設に努力されんことを期待したいものである（本社記者）

遠街 2

宮森明夫

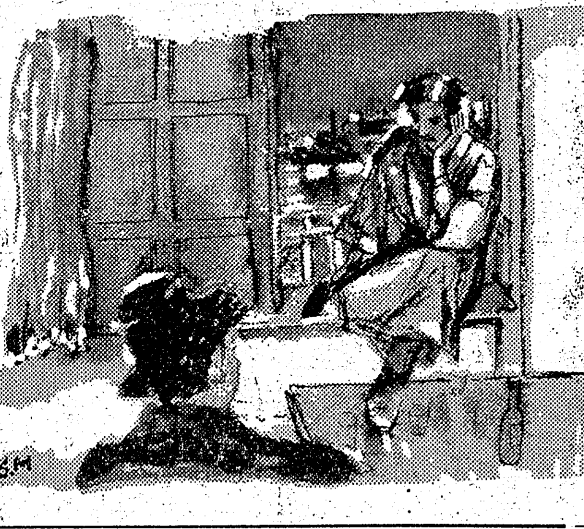
丸山久壽畫

あけてもくれても
牢屋は暗い
夜昼鬼めが
……

やがて太い歌声が階段をあがつてきた。紙包を片手にぶらさげた津田がのつそり入つてきたが、島宮は寝転んだまま動かなかつた。

「おい河童のやき鳥だ」

津田は紙包を投げだすと机に腰をかけ「いつまで二葉亭のふさぎの虫でもあるまい」と一笑し再び「どん底」の歌をうたいはじめた



アパートの親爺が一升瓶を下げてきたとき、津田は「安眠妨害をしてすまん」と歌うのをやめ、子供のように首をすくめた。親爺は親しげにニコニコしながら「いいえ、どうぞごゆつくり」といいながら引きさがつた。

「さあ、やろう」津田は手早くコツプをさがしだして瓶からついだ

「うん」といいながらコツプを口にした島宮は一息でぐつとのみほした。それはいかにもやりきれないというような感じだつた。

「いいのみぶりだ。もつとやれ」

津田がついでやろうとする前に島宮の手が瓶をつかみ、たてつゞけに二三杯あおつた。

酔いがまわるにつれて島宮はおしやべりになつた。青白いやつれた顔が冴え、くぼんだ眼がキラキラ光つた。

「とにかく、君の作品に生活感覚がないということは致命的だ。生活の歌を書け、生活の歌を」

「そんなもの奴隷にまかせろ」島宮はつい言葉をすべらせたが、重いものが背中にどつしりとのしかかつてくるような圧迫を感じた

「君が現在している放らつな生活は、陸にあがつたカツパのようなもんだ。生活にはつねに意識があり、発展があるはずなのに、君はたゞ生活を無駄使いしているだけだ。地球の外に逃げだすことができないように、人間は生活から逃げだすことはできない。必ず生活から復讐されることを君は覚悟しなければならないだろう」

津田もしたたか酔つた。酔うときまつて理くつぽくなる自分を知つていた津田は、これ以上神経の弱い島宮を苦めたくなかつた。

「河童にでも行こう。金ちやんをてんてこ舞いさせるのも一興だ」

よろよろと立ちあがつた島宮を連れだし舗道にでた津田は大きな声で「どん底の歌」を怒鳴つた。

のぞこうとままよ
おいらは逃げぬ
……

カメラは田中

日本製鋼所の技術です！
PINE パインミシン
石川ミシン商會　平市二丁目電1232

絶對の信用
カメラは富士商會
平田町三十米通り

牛と豚肉 ハムとソーセージ
藤越
平電1282

毛布
平専門店会の店
中野洋品店

開花亭のパン

14金ペン付
エリオット高級萬年筆
平市才槌小路電313
魁文堂

ラジオは藤越

盛
防寒衣料大特賣
寒さに向つて盛高屋が皆様に贈る…
特撰品を集めた師走トップ大奉仕會
紳士・婦人
オーバー・背広
各種防寒ジャンバー・防寒婦人コート
新柄マフラー・婦人用新色トッパー
☆紳士・婦人服特價提供☆
あらゆるサイズを豊富に取揃えた盛高屋特撰の高級品・純毛品を
特価にて奉仕させて戴きます　ぜひこの機会をお見逃しなく
大切なお金で上手なお買物

素晴しい評判です！
豊富な品數の中から自由に撰擇出來る
洋服のお買物上手はモリタカヤで
豊富な商品・買いよい店

平指定商聯盟会
福引大売出し協賛
期間中のチケットに限り特に6カ月拂い！
12月15日まで

平市三丁目・洋服専門店
盛髙屋
電1608・1093

職工と女給が心中
玉山山林で女は絶命

（死んだ小川喜代子）

（生きた相川新一）

二十九日午後二時ごろ平地区署四倉警部補派出所に「恋人と二人で心中を図つたが私だけが生き残つてしまつた、恋人の死体は大野村玉山の山林中にある」と飛び込んできた男があり同所で調べた処、男は草野村泉崎字向原履物商相川新助さん（四九）の長男平市堂の前大阪造船所臨時工相川新一（二七）で去る二十六日午後一時ごろ恋人の草野村下神谷字上宿農業小川カネさん（五七）の三女平市五丁目小料理〃松美〃方女給小川喜代子さん（二七）を大野村表玉山字扱山地内の山林に連れだし二人でアドルム四十錠をのんで心中を図り喜代子は苦悶の挙句死んでしまつたが自分は廿九日の正午ごろ生き返り恐ろしくなつて届け出たもの、同所では相川の案内で現場へ急行、喜代子の死体を発見した、同人らは同じ村の出身であるところから恋仲となり最近喜代子が妊娠したので相川は実父の新助さんに結婚を申し出たところ「女給などと結婚は許されない」と反対されて悲観して二十五日二人で家出して同夜は現場附近の玉山鉱泉石屋旅館に一泊、二十六日早朝死出の旅にでたもので喜代子の勤めていた小料理〃松美〃方には去る十八日相川が「家へは連れて行けない事情のある女だから預つてくれ」と頼んで住み込ませ去る二十二日午前十時ごろ一緒に行こうと相川が誘いにきて出かけたものである

死んだ喜代子は去る二十五年死亡した父親の広吉さんが栃木県足尾で小学校の教員をしていたところから足尾の高等女学校を卒業、去る二十年六月実家に帰つて草野村農業会に書記補として勤め二十三年八月草野村農協組に切り換えと同事に購売係主任となつたが、二十五年三月二十三日夜八時半ごろ当時横領事件のでたで警察の取調べを受けたところから神経衰弱になり傳票類を焼いて証拠いん滅しようと雑貨品棚の脂脂紙に油をしみこませ火をつけ放火したことがあり、地裁平支部から懲役三年、執行猶予三年の判決を受け同農協組を解雇されて植田町方面へ出かけた外岩城熱海にも女給などをしていたが二十五年十月ごろ平市番匠町〃松竹軒〃に女中として勤め売上金三百円を盗んだことで馘になりその後転々として食堂、小料理屋の女給を渡り歩き小料理〃松美〃に落ちついたばかりのもので死んだ父の広吉さんは去る二十三年から二十四年にかけて草野村中学校の講師をしていたことがある

また生きのこつた相川は去る十七年三月草野村小学校高等科を卒業東京横浜方面の軍需工場に勤めていたが終戦で実家に帰り履物商の手傳いなどをしていたが最近大阪造船所に臨時工として勤めたもので村の話ではあまり評判の良くない青年であつた

機關助手遂に絶命
貨物列車から降り落さる

二十九日午後零時半ごろ下り九八一号の貨物列車が勿来—植田間蛭田川の起点にさしかゝたさい機関助手（平機関区所属）佐藤忠一さん（三五）はふりおとされ頭部に重傷を負い植田町前田医院で手当を受けていたが三十日午前二時絶命した、忠一さんは列車の震動でふり落されたもの

殉職した佐藤忠一さんは昭和十九年三月二十一日国鉄に入り九年間精勤してそのまじめさは将来を嘱望されていた

騙取 須賀川町西町六丁目佐藤源太郎（三七）は本年七月四日山田村字小山田大矢地内井戸沢の堀江工業所内の知人土工夫梅田弘一さん（三三）から背広上下、ワイシャツ靴等およそ一万五千円を騙取したことがわかり二十八日植田地区署につかまり三十日身柄送検された源太郎は詐疑横領の常習犯

列車を妨害
危険な子供

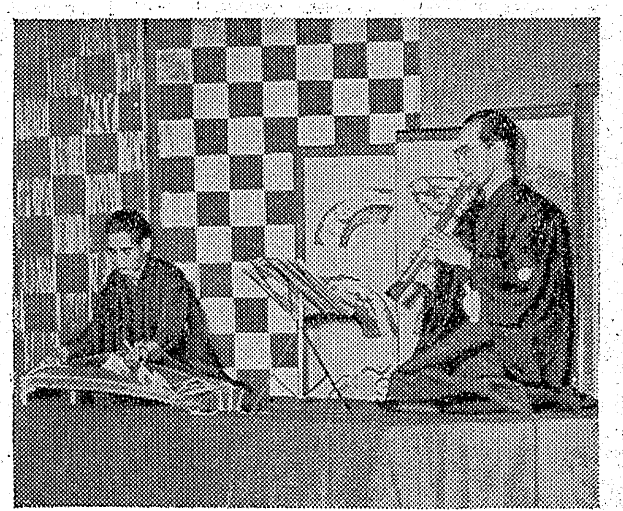
二十八日午後七時ごろ常磐炭鉱内郷鉱住吉坑引込線で貨車運行中シキロツトピンが引きぬかれているためポイントの操作が不能になつているのを転覆寸前に発見した、内郷地区署では列車妨害の疑いで捜索したところ同町高坂字御殿某少年（一四）であることがわかつたので取調べたところ少年は去る二月二十八日にも同所のポイント二ヵ所からシキロツトピンを盗んだことがあり、七歳のとき脳膜炎にかゝつたため精神薄弱児になり盗んだ鉄くず、銅板、シキロツトピンをオモチヤのように好み蒲團の中まで持ちこんで寝ていることがわかつた

覺醒剤違反
湯本で検擧

湯本地区署では二十九日午前七時ごろかねて内偵していた同町山の神八一土工吉田行雄（二四）および同町三函九八無職井比千代子（三四）方を急襲し、覚醒剤ヒロポン注射液密売容疑で検挙するとゝもに、吉田方から五CC三十九本、空アンプル二万本、井比方から五CC入れ注射液九本、注射器二本を押収した

轉落し重傷

二十九日午前二時十五分ごろ常磐線下り準急二〇九列車（平着二時五十六分）が南中郷—磯原間進行中乗客の平市田町鈴木寛二さん（三七）が海側へ転落、脳震蕩を起し意識不明になつているところを通過した七三列車の機関士神永重次さんが発見し、収容手当を加えたが頭部左下打撲傷の全治二週間の傷害をうけた



夜明け前　評
青山半蔵一代記

木そ馬籠の宿の庄屋十何代目かの青山半蔵の幼年期から死後（埋葬）に至るまでの大ざつぱなしかし重量感のある傳記映画である

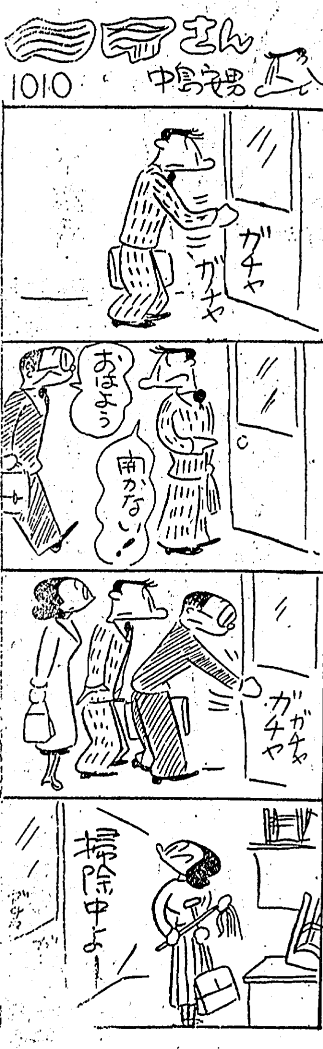
島崎藤村のボウ大な長篇小説を僅か二時間余の映画に再現するには大規模な省略手術を必要とするであろうが新藤兼人の脚本は木そ谷の中にカメラを据えながらも世相の急変を適当に説明している（但し筋は省略しすぎて不明な点も処々にタイトルはやや多すぎたきらいがある）吉村公三郎監督作品はいつも子供が登場してそれぞれ上手に動かしているが、この作品も例にもれず子供群が適確に配置されている、開巻の本調木そ節は効果があつた唱歌化された曲譜や歌詞になれた耳には木そ現地ロケの美しい山岳や谷間、森林、屋根に石をあげた家など共に地方情趣たつぷりたのしませる、その木そ節にダブつて音楽が入れ代る入り方はよかつたが宇野重吉の解説と風景がピッタリしていなかつたのはおしい、屋根に石をあげた宿場風景は幾度もカメラの位置を変えているショツトだが大して嫌味も感じられなかつた

半蔵の婚礼の夜に現われる婆さんが特に光つて他の演技を完全に喰つてしまつた感じ、宇野重吉も小百姓の感じは出ていた、滝沢はクライマツクスに至るまで力を出さずにいたようにも思われたが、筋がそこに至るとメイキヤツプ、ライト、カメラ位置などの効果と共にガ然動き出し重量感がある、全篇を通じ方言は特に優れていたし長い年月の間の物語だけに年の差を現わすメイキヤツプには苦労のあとが十分うかがわれ小夜のマスクなども老年期になつてからの方がよかつたようだ

題名の「夜明け前」は何十年後の今日、衣裳を変えて作つたならば終戦前後のコントンとした現代の時勢と大差がないようにも思われた、官憲の態度や牛方のストライキ、神学者の金もうけ、親をしばつたり、親に誓文をつきつける息子など多分に現代のそれを皮肉つたような演出も見られ大映画会社でない映画製作機構の手によつてこうした大作が映画化されることはうれしいことだ、その中に流れる思想は凝りすぎた協調性のない神道信仰の結果の身の破滅ともいえるが、こうした人が何時の世にもいることを考えると特に現代と対照して考えさせられることが多い（R）

宮城道雄の演奏會

宮城道雄演奏会は廿九日平市公会堂で聞いたが、本館が割れんばかりの入場者で盛会であつた



私の台所

朝はアーメン
昼はソーメン
夜はウドン、ソバ
（平、鈴童）

今晩のラジオ 30日

七・三〇 三つの歌 松本市市民会館から 司会宮田アナ
八・〇〇 アチヤコ青春手帳
八・三〇 浪曲「首護送」広沢菊春
一〇・一五 物語「女同志」石坂洋次郎作 語り手綱島初子
第二—七・〇〇 ルイ・ベルソンと楽團

賣出し盛況御禮

今般弊店創立満三十周年記念大売出しに際しましては御得意様の一方ならぬ御引立に預り終日盛況裡に無事終了出来ましたことはこれ偏えに御得意様の常日ごろ変らぬ御愛顧の賜と深く感謝いたしました次第でございます弊店にとりましても皆々様に心から謝恩の意を表した甲斐があり社員一同これにまさる喜びはございません衷心より厚く厚く御礼申上ぐると共にこの上とも旧に倍し何卒宜敷御指導御引立のほどをお願い申上げる次第でございます

株式会社 さんかんや
代表取締役鈴木春夫　小名浜町中島電四六二一

事務所向店舗を求む
なるべく平市内中心部希望乞照会
姓名在社（20）

驛前中央通りに開店

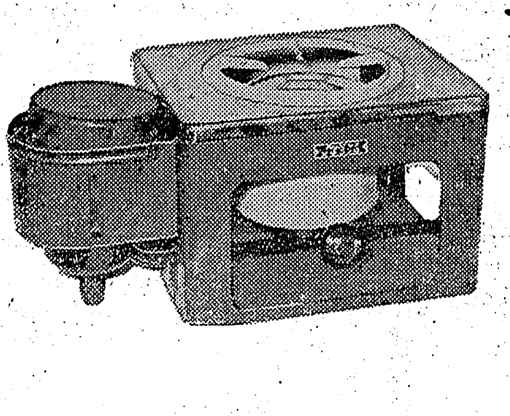
このたび平市中央通り松の寿司となりに拾銭屋セトモノ店の売店が十二月一日から開店することになりました何卒御引立御愛顧の程御願い申上げます
なお開店日から一週間お買上げの方に景品を差上げます

平市本町一丁目電八四三
拾銭屋セトモノ店
平市中央通り
拾銭屋セトモノ店

宣伝にサービスに
広告マッチ
平六・さかいや・電四八五

放射線・内科
谷口医院
平市 電一〇六五

廣告マッチ
サービス品 各種
信用ある専門の店
サトー廣告社
平市田町 電1790



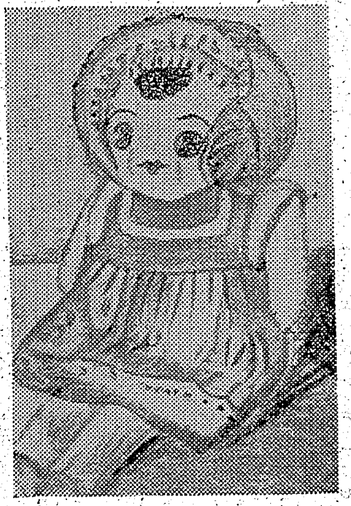
石油コンロ
ストーブ
12月1日から
10日まで
展示即賣會
（大丸ヒル2階特設場）
粗品と石油優待券呈上
石油製品輸入販賣
大丸
本店 平市三丁目大丸ビル二階 電898・1331
給油所 平市大工町15 電1752
營業所 平 小名浜 四倉 日立 東京

打綿はハヤク
きれいに
スズキ製綿店
新川町 電四二二

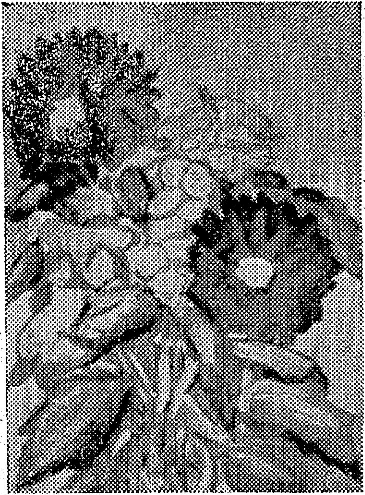
検眼
會員の店
メガネも
1つのアクセサリー
變型ワク無即時調整
平三 中央通 電1364
星堅

学藝

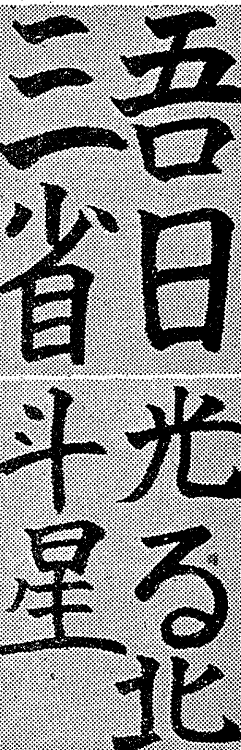
小名濱二小作品



人形 四年 丹野順子



ダリヤ 五年 秋葉スミ子


吾日三省
五年 丹野喜千
光る北斗星
五年 斉藤功

秋の夜

三年 永山しのぶ

秋はいねかりでいそがしいです、田やはたけにはおひやくしょうさんがいっしょうけんめいにはたらいています、わたくしはそれを見ると「こわいだろうなあ」と思います、まいばんおとうさんやおかあさんはよわりしごとにいねこぎをします、こんやもはやくごはんをすましていねこぎをしました、わたくしはそれをみるとやりたくなつて手を出すと「もう少しでおわるからね」とおかあさんがいゝました、おかあさんがおわるといつたのをきいたのでまつていました、おわればおかあさんとゆつくりおゆにはいつてねられるのにとおもいました、いねこぎがおわりました、くらの中をみんなでかたづけましたくらの中はきれいになりました、きものをぼろつておゆにはいりました、一ばんめにおかあさんにわたくしがはいりましたおとうさんおにいさん〃みんな〃はいりました、おばあさんやよしえや、よしひろはもうはやくねていました、わたくし、おとうさんおかあさん、おにいさんはこたつにあたりながらラジオを聞いたり本をみたりしていました、ラジオはおもしろい放送、おうたをやつていました、わたくしはうたがおもしろかつたのできいていましたそのうちにもうねむくなつたのでねどこにはいりました、ねどこにもぐつているといねこぎの音がどこからか聞えてきます、どこかの家ではまだいねこぎをしているのでわたくしはねていておどろきました、おかあさんたちもおふろばのでんきをけしてきました、わたくしたちがねているところのでんきは小さいのととりかえてねました、わたくしはおかあさんよりも早くねたがまだねむつてはいません、おかあさん、おとうさんはいつのまにかねむつていました、うちの中はしずかになりましたとけいの音がきこえているだけでした

樂しい一日

六年 鹽野宣子

ある秋晴のこと私はふとこんな事を思いました一日一日をもつともつと楽しく暮らせないものかしら?…きようは六校時せわしい週番の係を終えて家への帰り道いつも一緒に帰る近所のお友達はもう家についたでしよう、〃さて〃きようは楽しく暮せたろうか私は昨日の事おとゝいの事といろいろと頭の中に想い出してみました、そして来た私がこんなに大きくなる迄に本当に楽しかつたと思つた日はあつたでしようか、けれども私がこんなことを心にうかべたのに今迄になかつたような気がします今朝うちを出る時今日は楽しい一日にしたいと心にうかべたのを考えながらとうとう一日をすごしてしまつた〃別に楽しいことはなかつたけれできようという日はいつもより楽しく新しいかんじで暮らせたような心がしてきました、私はきゆうにうれしくなつてきました同時にあたりがだんだんと暗くなつているのに気がつきました太陽は美しい金色の光を西の山々にまきちらしながらしずんでいつたところでした、お家にいそぐ私をおいこすようにカラスが一羽空をよこぎつて行きました私が藤原川にかゝつている鳥橋をわたろうとして土手に上がつたとき急に目の前に湯の嶽の姿を見ました、私はその堂々としてどつしりとした姿に見とれてしまいました、私もあの湯の嶽のようなしずかにおちついてじつとかんがえることの出来るような人になりたい…と心に思いうかべながら大空にちらばる夕やけ雲に見おくられるような気持で橋を渡り切りました、家にかえつてからいつも読んでいる童話の本をみてみました、気のせいか今日のところはいつもより面白いように思いました、夕方のお手傳いも無事にすませて床に入ると今日のことが繰りかえし繰りかえし頭の中をかけめぐつて行くような気がしました、そうだこんなことをわすれてぐつすりねむつてみようと思つていると今迄わすれていた足の踵ものゝいたみがずきずきずきんと心ぞうの音のようにひびいてきました、しばらくがまんしてるうちに、いつのまにか眠つてしまいました、その夜のゆめは今日あつた出来ごとが楽しいことばかりでした、私は美しい天国のエンゼルになつてあの広い空を一日一日楽しく暮すように美しくりつぱなきぼうをむねにかゝえてとんでいるかのようにうれしかつた、そのあくるひの朝も晴れ晴れとした気持で学校へとむかつた、昨日の湯の嶽も空一ぱいの姿をかがやかせて昨日とちつともかわらない美しさだつた

わたしの台所

渡邊美枝子

明朗な家庭は台所からと言つておりまず通り平凡な家庭ではございますが、務めて食生活の改善に意を注いでいるのでございます、毎日ぜい沢なと思っ調理は出来ませんところに主婦としての辛さがあるのですが、その反面一寸した頭の働きで経済的なそして栄養価の代用食がお膳を飾り皆なに舌鼓を打たれるのがどんなにか嬉しいか知れません、斯うした励みがあればこそ毎日の調理に研究が致されて自然家族の皆に喜ばれる料理のみ作る事になるのではないでしようか、私はかつて東京渋谷の国際クツキングスクールに通つて割烹の指導を受けておりましたので、れが非常に役立つて節米の今日変つたパン食とめん類のお料理をしております、家族六人ですから配給量で充分間に合いますが活版所の職工さん達け殆ど残業がありますので夜食にはご飯或は代用食を必ず上げる事になつてますからこの炊事だけでも一苦労でございます、然し職工さん達もよく時代を理解し米食に依存しておりませんら楽な気持で調理しております要は予算関係もありますが精々カロリーに富んだ美味しい代用食の調理に一層研究を積みそして米食難を克服したいと思つております（写真は植田町印刷所専務取締役夫人）

讀者の聲

小田炭鑛指道員に回答

平保健所

去る二十一日本紙読者の声欄にて「怠慢な平保健所を衝く」と題する記事について平保健所では左の如く回答した

記事にある好間村北好間椎木平一番地某の菓子製造所の無許可営業に関する件は先きに十月中本所に投書があり、その際係官が調査出張しました所、一番地は広範囲な上、山間が多いのでさがすのに困難を極め附近の菓子屋、飲食店などに尋ねても判明しなかつた係官四名で石城郡の半分を受持つているため調査は思うように進みませんでした、然しその後徹底的に調査した結果ようやく無許可営業者は山頂の一軒屋である徳田善義氏であることが判明、早速営業一時停止、設備及び販売の停止を命じ製造用具一式を封印しました、徳田氏の申し立てには九月に千葉県より移住してきて許可制は知らなかつたと云い、一時的な試験で製造、販売したと申し立てている、なにしろ山の奥で仕事場も判り難く近所でも知らなかつたものですから怠慢だという御注告はお受け致します、こんどこういつた問題が判りましたら住所、氏名を明記の上本所に投書なり協力願えれば幸甚と存じます

意見や寫眞

電々公社募集

日本電信電話公社では電気通信旬間を記念してつぎの要領で改善意見と写真およびスポツトアナウンスメントを広く一般から募集する

▼改善意見、電信電話事業に役立つ新しい創意工夫や新規考案など締切り十二月十日で入賞一万円（五名）佳作三千円（二十名

▼写真、四つ切台紙不要、十二月二十日締切りで特選五万円（一名）入選一万円（五名）佳作三千円（二十名）

▼スポツトアナウンスメントラジオ放送用として使用出来るもので電報電話の利用勧奨または電話の正しい使い方に関するもの（七十字―百二十字）入選五千円（十名）佳作三千円（二十名）

応募者は住所、氏名、勤務先、職業、年令（写真は題名とデータ）を書いて仙台局区内東北電気通信局宣傳課懸賞係宛送付のこと

湯本町旅の會

湯本町旅の会途上の総会は二日午後六時から公民館にひらき役員改選および運営方針十二月行事について協議する

今日の映畫

各館とも十二月一日まで上映中

★平館（夜の部6・25）
夜明け前 びつくり太平記

★民劇（夜の部6・20）
赤穂浪士 母の罪

★聚楽館（夜の部6・20）
紳士は金髪がお好き（天） 皇帝円舞曲（天）

★ひかり座（夜の部6・30）
誘蛾燈 白昼の脱獄

★世界館（夜の部6・44）
黒帯嵐 緋牡丹盗賊 デイズニイド色彩漫画（ナルドの神経衰弱）

毎日が売出しの大黒屋 毎日奉仕品のある大黒屋

大黒屋の全店歳暮火の玉大賣出し

大黒屋を御支援下さる平市内外20萬の皆様へ

感謝 昭和２８年も愈々最後の１２月となりました 皆様の大黒屋もお蔭を持ちまして平本店・平支店・大丸店・金坂店・湯本店・小名濱店共に毎にち前進させて戴いております 厚く厚く御禮申し上げます 愈々今年最後の１２月は大黒屋の私共全連鎖店 全従業員が火の玉となつて皆様に贈る奉仕の催し 全店歳暮火の玉大賣出しに本日より突入致しました

冬の支度 お歳暮の御用意は何卒溢れる感謝をこめて取揃えました

大黒屋平本店・平支店・大丸店・金坂店・湯本店・小名濱店へ御來店の程お待ち申し上げております

受けて贈つて必ず喜ばれる大黒屋の実用衣料品
平本店・平支店・大丸店・金坂店・湯本店・小名浜店共通の
便利な大黒屋の商品券の御利用を御進め申します

社長 馬目勝次郎外従業員一同

皆様の利益を護る店 大黒屋
平本店 平支店 大丸店 金坂店 湯本店 小名浜店

小名浜・湯本・金坂でも同じ値段で買える大黒屋連鎖店

月拂で家が建つ

建築の福音！

家が月掛で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築、住宅は基より店舗、工場、増築、改装、修理の大小に拘らず御利用下さい、詳細は御来社願います
御結婚にはぜひ月払証券御持参で！

（建設大臣登録ろ第962号）

日本建物株式會社
平營業所
所長 大樂弘
平市大町三
電話九八〇

募集
外務社員
本人履歴書持参下さい

整形外科
外科
内科
金成醫院
金成桂一
平市鎌田町二二 電話八二六番

医療法人 松村病院
平市南町二三（駅より真直大通り二丁）
電話一〇七（受付、事務）
電話一六九六（第二病室）
電話一八九二（給食部）

外科 整形外科 性病科
院長 松村亭
主任 田邊勇成
医員 高野節哉
内科 胃腸科 呼吸器科
第一内科主任 岸本隆夫
第二内科主任 岡崎仁
医員 小野實
婦人科
主任 松村亭
歯科
主任 松村政次
技工部 吉田吉之助
レントゲン放射線科主任 新妻春治

ビスケット
ミルク
キャラメル

パンとオヤツの店
第2平製パン
平市田町大通り 電827